学校教育法による ・短期大学卒業者 ・高等専門学校（５年制）卒業者 ・専門学校を卒業した者のうち「専門士」と称する者	卒業後、次のいずれかに該当 ①　受検しようとする種別の経験が１年６ヶ月以上 ②　同上の経験が１年以上１年６ヶ月未満で、他の種別の経験を通算して２年以上	卒業後、次のいずれかに該当 ①　受検しようとする種別の経験が２年以上 ②　同上の経験が１年６ヶ月以上２年未満で、他の種別の経験を通算して３年以上
学校教育法による ・高等学校卒業者 ・専門学校を卒業した者（「高度専門士」、「専門士」を除く）	卒業後、次のいずれかに該当 ①　受検しようとする種別の経験が２年以上 ②　同上の経験が１年６ヶ月以上２年未満で、他の種別の経験を通算して３年以上	卒業後、次のいずれかに該当 ①　受検しようとする種別の経験が３年以上 ②　同上の経験が２年３ヶ月以上３年未満で、他の種別の経験を通算して４年６ヶ月以上
その他の者	卒業後、次のいずれかに該当 ①　受検しようとする種別の経験が６年以上 ②　同上の経験が４年以上６年未満で、他の種別の経験を通算して８年以上	

㈱・実務経験年数は、学科試験日の前日（平成28年６月18日）までで計算する。

③　２級建設機械施工技術検定（学科試験のみ）

２級建設機械施工技術検定においては、上記②の実務経験がない者で以下の要件を満たす場合には学科試験を受検できるものとする。

・平成29年３月31日において17歳以上の者（学歴、資格、実務経験の有無を問わない）

⑵　実地試験

①　１級

・平成28年度１級建設機械施工技術検定の学科試験合格者

・平成27年度１級建設機械施工技術検定の学科試験合格者

なお、２級建設機械施工技術検定の合格者は、２級建設機械施工技術検定の実地試験において合格した操作施工法が免除される。

②　２級

・平成28年度２級建設機械施工技術検定の学科試験合格者（ただし⑴の③による学科試験のみ受検者を除く。）

・平成27年度２級建設機械施工技術検定の学科試験合格者

・平成６年度から平成14年度までの２級建設機械施工技術研修の修了試験合格者

ただし同一の種別に限る。

３．試験日

⑴　学科試験（１・２級とも共通）　平成28年６月19日（日）　午前９時30分開始

⑵　実地試験

・組合せ施工法（記述式試験（１級））　平成28年６月19日（日）　午前９時30分開始

・操作施工法（実技（１・２級とも共通））

平成28年８月下旬から平成28年９月中旬の間において、一般社団法人日本建設機械施工協会が指定する日

４．試験地

⑴　学科試験（１・２級とも共通）（会場借り上げの都合により試験地を変更することがある。）北広島市、滝沢市、東京都、新潟市、名古屋市、大阪市、広島市、高松市、福岡市、那覇市

計10箇所

⑵　実地試験（受検人員等により試験地を変更することがある。）

・組合せ施工法（記述式試験（１級））　学科試験と同じ試験地

・操作施工法（実技（１・２級とも共通））

北海道地区（石狩市）、東北地区（岩沼市）、関東地区（栃木県下都賀郡壬生町、秩父市）、北陸地区（小松市）、中部地区（富士市、刈谷市）、近畿地区（明石市、小野市）、中国地区（広島市）、四国地区（善通寺市）、九州地区（福岡県糟屋郡須恵町）、沖縄地区（沖縄県国頭郡宜野座村）

計13箇所

５．受検申込受付期間　平成28年３月４日（金）～平成28年４月４日（月）

６．受験手数料

次の受験手数料を郵便振込みの方法により払い込むものとする。

⑴　学科試験

１級	２　級	２級（学科のみ）
10,100円	10,100円（１種別につき）	10,100円（１種別につき）

⑵　実地試験

１　級	２　級
27,800円　操作施工法２科目及び組合せ施工法 21,400円　操作施工法１科目及び組合せ施工法 15,000円　組合せ施工法のみ	21,600円（１種別につき）

㈱　支払い方法は、郵便振込みの方法により払い込むものとする。

７．受検申込用紙及び受検の手引の取扱い

⑴　１部につき、１級は600円、２級は500円、２級（学科のみ）は500円（郵便で請求の場合は、級別を明記のうえ、１級850円、２級750円、２級（学科のみ）は750円（それぞれ送料を含む。）の郵便為替を添えて申し込むこと。）

⑵　平成28年２月上旬から一般社団法人日本建設機械施工協会の本部・支部及び一般社団法人沖縄しまたて協会等において販売する。

８．受検申込書類の提出先　一般社団法人日本建設機械施工協会試験部　〒105－0011　東京都港区芝公園３－５－８　機械振興会館　電話03－3433－1575

９．合格発表

⑴　学科試験の合否については、平成28年８月上旬に一般社団法人日本建設機械施工協会から本人あて文書で通知する。また、国土交通本省、各地方整備局、内閣府沖縄総合事務局及び一般社団法人日本建設機械施工協会本部及び支部等に合格者の受検番号を掲示するほか、同協会ホームページに掲示する。

⑵　実地試験の合格者（資格取得者）については、平成28年11月下旬～12月上旬に技術検定合格者として官報で公告するほか、試験の合否結果を一般社団法人日本建設機械施工協会から本人あて葉書で通知する。また、国土交通本省、各地方整備局、内閣府沖縄総合事務局及び一般社団法人日本建設機械施工協会本部及び支部等に合格者の受検番号を掲示するほか、同協会ホームページに掲示する。

10．合格証明書　技術検定合格証明書交付申請を行った技術検定合格者に対しては、平成28年12月下旬に１級又は２級技術検定合格証明書を交付する。

11．その他　試験の詳細については、一般社団法人日本建設機械施工協会の発行する「受検の手引」又はホームページを参照のこと。